

# 道路等包括管理業務委託

## これまでの取り組みと 今後の課題

令和6年4月～

大館南地域

(比内、十二所、二井田、真中)

# 企業体の紹介・役割分担

## 大館南地区道路等包括管理業務委託共同企業体

委託金額 300, 850千円（3年間）

企業名	主な担当	主な業務内容
（株）笹谷建設	マネジメント	幹事会社・統括業務（予算）・連絡調整
さくら建設（株）	道路・河川	道路・河川点検、道路補修、除草
秋田ニチレキ（株）	道路・河川	道路・河川点検、舗装、除草
（株）タイセイ	道路・河川	河川点検、清掃、除草、支障木対応

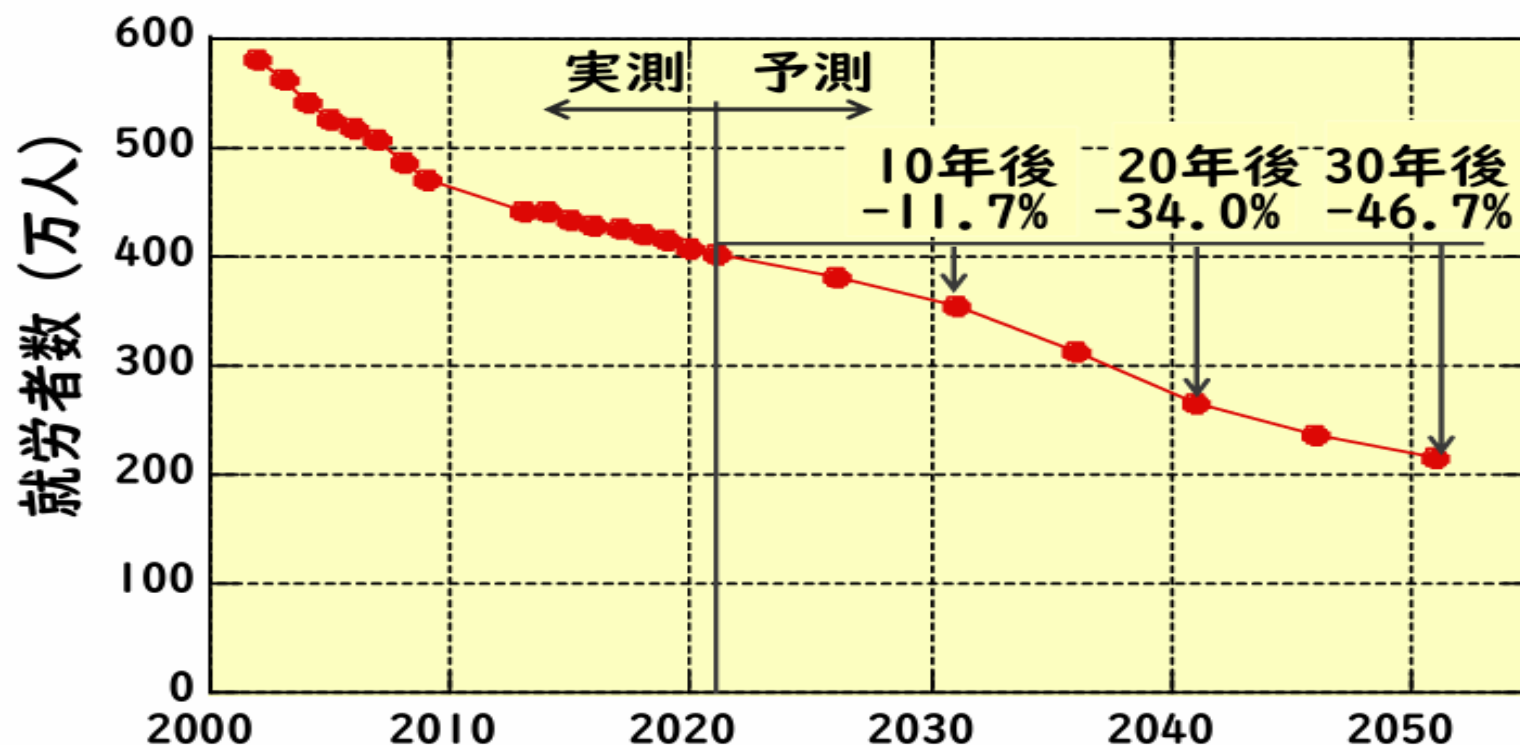
# 包括管理業務の背景

- ▶ 人口の減少、建設系就労者の減少、技術系市職員も同様
- ▶ 維持管理の予算は、逼迫
- ▶ 維持管理の量は、変化なし

簡易な維持管理に、民間のノウハウと資源を活用

**地域の守り手としての役割を担う**

建設業における就労者数（15～64歳）の予測



# 大館南地域の紹介 1

## ① 実施範囲

### 【包括エリア図】



	R6～R8 大館南地域 比内地域、十二所地区ほか
	R7～R9 大館西地域 田代地域、下川沿地区ほか
	R8～R10(予定) 大館東地域 大館市街地、釈迦内、花岡、 矢立、長木、上川沿地区

## ② 基本情報（令和7年3月末現在）

地 域	大館南地域 (R6～R8実施)	大館西地域 (R7～R9実施)	大館東地域 (R8～R10実施予定)
面 積	312.97km <sup>2</sup>	324.48km <sup>2</sup>	275.77km <sup>2</sup>
世帯数	6,367世帯	6,001世帯	18,660世帯
人 口	13,880人	12,897人	38,047人

## ③ 関連インフラ施設（これまでと今回の実施範囲）

分 類	大館南地域 (R6～R8実施)		大館西地域 (R7～R9実施)		大館東地域 (R8～R10実施予定)	
市 道	462路線	313.9km	409路線	214.3km	972路線	381.9km
橋 梁	162橋		109橋		167橋	
街路樹等	125本		68本		1,472本	
河 川	53河川	135.2km	41河川	151.0km	18河川	71.8km
公 園	0箇所		4箇所	街区 緑地公園	16箇所	街区公園
農道・林道	0路線		11路線	11.6km	11路線	8.7km
下水路	0路線		0路線		99路線	都市下水路 雨水幹線 下水路

# 大館南地域の紹介 2

## 特徴 道路・河川の維持管理と性能規定

### ④ 業務の範囲

○：実施業務（仕様規定）◎：実施業務（性能規定）

施設分類	業務の内容		R4～R5 試 行	R6～R8 大館南地域	R7～R9 大館西地域	R8～R10 大館東地域
全 般	マネジメント		○	◎	◎	◎
	窓口					
	巡回		○	◎	◎	◎
道 路 (法定外公共財産含む)	補修	舗装・穴埋め、道路構造物 側溝、カーブミラー	○	◎	◎	◎
		道路案内板、道路照明				
	清掃	路面、側溝浚渫、各種施設	○	◎	◎	◎
	路肩草刈		◎	◎	◎	◎
	街路樹剪定・防除			◎	◎	◎
	雑木枝切り・伐採		○	◎	◎	◎
	雑木枝切り・伐採			◎	◎	◎
公 園	補修	遊具など				
	樹木の剪定・防除	各公園の樹木、桜など			◎	◎
	草刈				◎	◎
下水路	浚渫					◎
	草刈					◎

### 【業務概要】

- ・ 受託者のノウハウを最大限発揮できるよう、すべての業務において性能規定を適用する
- ・ この業務を市内全域に拡大するとともに、多分野における連携（群マネ）を進める

### 【参考】

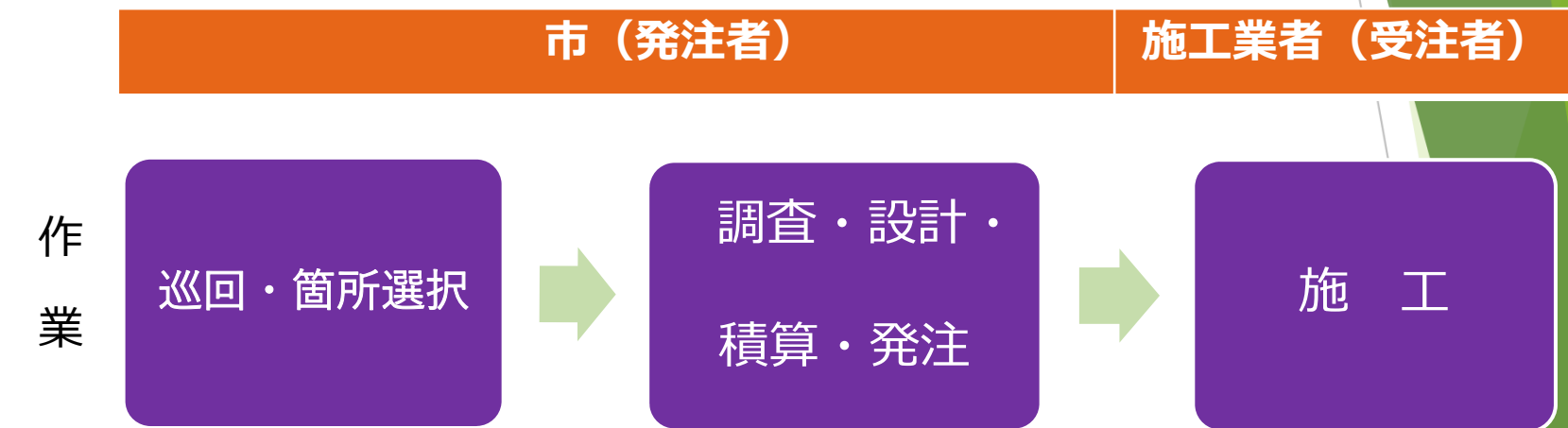
- ・ 性能規定とは、構造物（インフラ）に要求される「性能」を規定するもので、市が要求する水準（性能）を達成していればよく、施工方法は受託者が選択できる
- ・ 仕様規定とは、構造物（インフラ）の材料や工法、寸法を具体的に規定するもの
- ・ 総価契約、四半期ごとの支払を想定、各期の支払額はプロポーザル最優秀提案者との協議により決定する

# 仕様規定と性能規定

	仕様規定	性能規定
	従来の発注	包括の発注
完成後の性能	規定しない	規定する
出来形・品質	数値で規定	限定しない
施工方法	材料・作業標準を限定	限定しない
設計方法	規定する	限定しない
具体例      (除草)	範囲、回数、刈草高を数値で規定	目的が果たされていれば良い

# 従来型と包括型

## 従来型

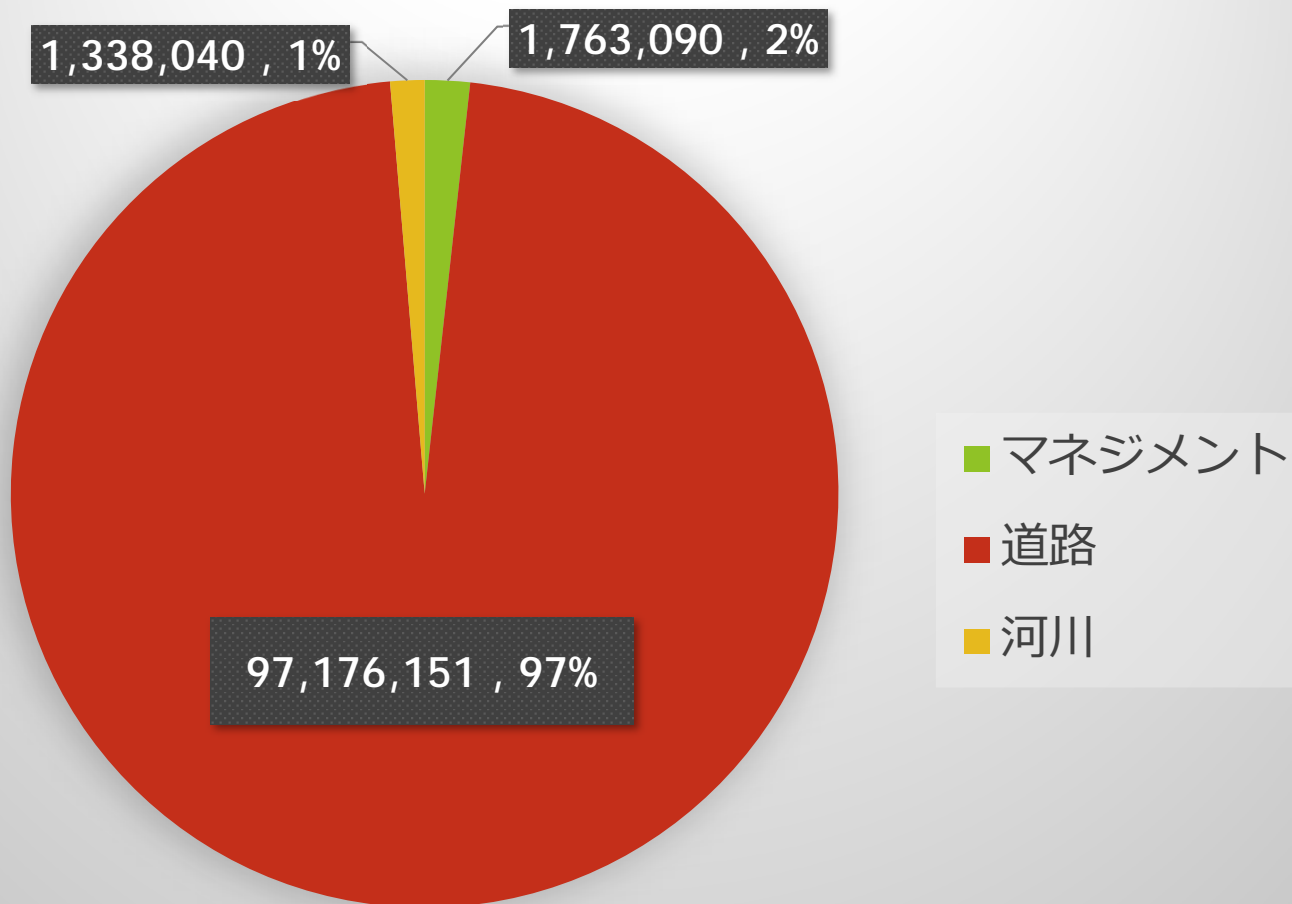


## 包括型

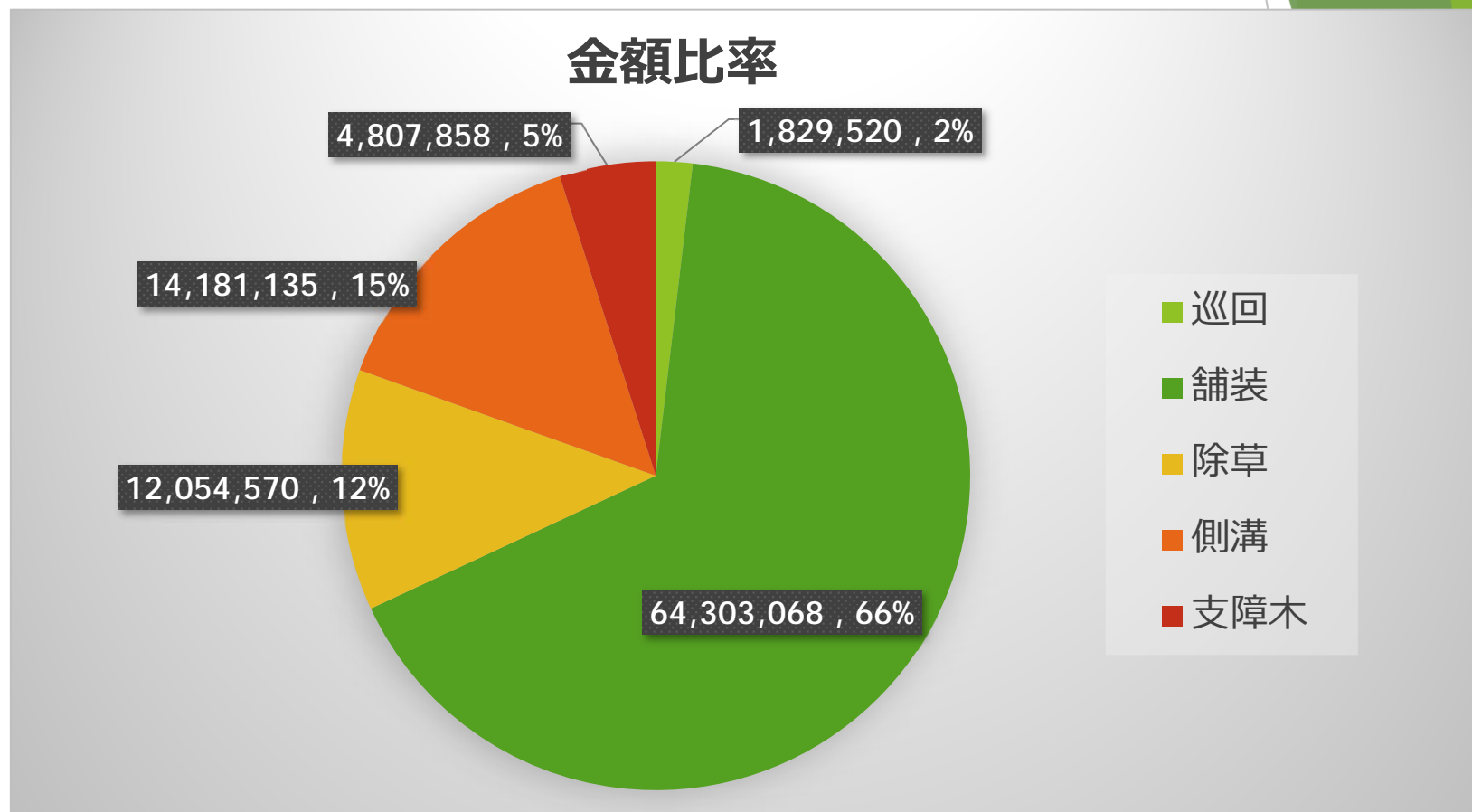


# 令和 6 年度の業務割合

金額比率



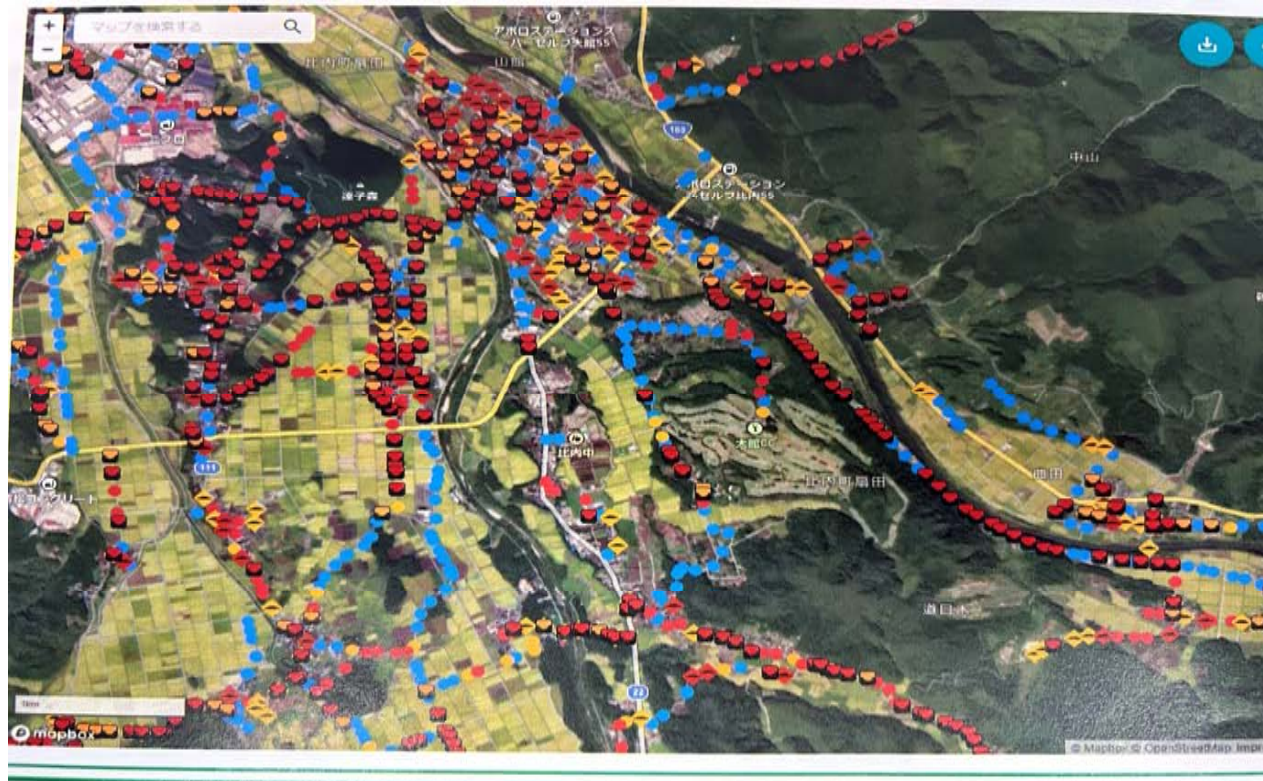
# 道路の内訳



# 具体的な業務内容

- ▶ 月1回の定例会議
- ▶ 連絡に専用ツール
- ▶ AI活用した道路の状態把握
- ▶ 道路・河川の巡回（定例、緊急）
- ▶ 舗装欠損部補修
- ▶ 舗装打換
- ▶ 除草
- ▶ 側溝清掃
- ▶ 支障木撤去・伐採
- ▶ 新たな取り組み 舗装延命処置
- ▶ 住民を巻き込んだ地域の維持

# 巡回・AIの活用



# 陥没緊急対応



# 欠損部補修（穴埋め）



# 舗装打ち換え



# 除 草



# 側溝清掃



# 支障木撤去



# 舗装延命処理

- ▶ L C C（ライフサイクルコスト）の考えに基づく
- ▶ 舗装の損傷が大きくなりオーバーレイ等の大規模な修繕が必要になる前に、表面処理工法等により舗装の延命を図る  
トータルコストの削減
- ▶ 長年にわたり効果の検証を行う
- ▶ 市では初めての試み（包括ならでの トライ）

詳しくは 別 報 告 で

# 地域を巻き込んで

## クリーンナップ（十二所地区）



# 効 果

- ▶ 金銭的効果が得られる（次ページ）
- ▶ 市職員の負担減できる
  - 緊急時に業者を探さなくてよい
  - 巡回・調査・計画・設計業務の軽減
  - 市民からの苦情の減（対応が早い）
- ▶ 効率的な人員配置（仕事の切れ間に計画的に施工を組める）
- ▶ 巡回するので補修、修繕に着手するまでの時間が短縮できる
- ▶ 施工に民間のノウハウが生かせる
- ▶ 性能規定発注により、無駄が省けて効率の良い作業ができる

効果を得るためには、

受発注両者の信頼関係は必須

知識と経験があり、自主管理ができる業者

# 金銭的効果

## 比較条件

施工した物件のうち公共工事発注と比較できるものを抽出  
(数量が明確)

- 1 1件を抽出、公共工事として発注した場合と比較して  
金額が小の件数 8件  
" 大 " 3件

## 効 果

包括の施工費	公共工事発注金額	効 果 %
25,199千円	31,990千円	78.77%

## 理由の想定

小となった理由

- 1, 提出書類が少なく省力化がはかれた
- 2, 企業の得意分野の施工なので、蓄積ノウハウが生かせた
- 3, 性能規定なので、施工方法の工夫ができた

大となった理由

- 1, 施工規模が小さい(経費が大)
- 2, 施工ヶ所の条件が悪い

# 課題と将来の展望

## ▶ 性能規定の再検討（工種により 1 と 2 の使い分け）

	仕様規定	性能規定 1	性能規定 2
	従来の発注	今後の方向	包括の発注
完成後の性能	規定しない	規定する	規定する
出来形・品質	数値で規定	限定しない	限定しない
施工方法	材料・作業標準を 限定	限定しない	限定しない
		確認方法を規定	
設計方法	規定する	限定しない	限定しない

- ▶ 分野の拡大、コンサルタントを巻き込んだ高度な分野への対応？
- ▶ 市単独予算から、補助金が使用できるように（一般工事量の減の懸念）
- ▶ 経営事項審査への反映、点数化



- 

